

NYマーケットレポート(2012年4月18日)

NY市場オープン

21:00

ドル/円 81.39 ユーロ/円 106.50 ユーロ/ドル 1.3083

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

| 欧州主要株価 | 株価 | 前日比 | 米株価先物 | 株価 | 前日比 |
|---------|---------|--------|-----------------|---------|-------|
| 英 FT100 | 5746.62 | -20.33 | ダウ INDEX FUTURE | 12996 | -28 |
| 仏 CAC40 | 3238.95 | -53.56 | S&P500 FUTURE | 1380.70 | -2.90 |
| 独 DAX | 6735.12 | -65.88 | NASDAQ FUTURE | 2707.00 | -5.75 |

(出所：ブルームバーグ)

21:00

◀ 経済指標の結果 ▶

3月ポーランド雇用率(前月比) -0.1% (予想 -0.1%・前回 -0.1%)

3月ポーランド雇用率(前年比) 0.5% (予想 0.5%・前回 0.5%)

21:05

イタリアは、2013年財政赤字目標を対GDP比0.1%から0.5%に引き上げ

22:00

◀ IMF世界金融安定報告 ▶

- ・「欧州の銀行は最大3.8兆ドルの資産削減迫られる恐れ」
- ・「欧州の銀行バランスシート縮小幅は合計2.6兆ドルの可能性も」
- ・「政府の約束反故や市場に大きな衝撃があった場合の影響検討」
- ・「弱い政策シナリオの場合、ユーロ圏GDP引き下げも」
- ・「IMFの金融安定報告は欧州58銀行を対象に危機拡大の影響を調査」

22 : 39

米主要株価

| 米主要株 | 株価 | 前日比 |
|--------|----------|--------|
| ダウ平均 | 13050.00 | -65.54 |
| S&P500 | 1386.32 | -4.46 |
| ナスダック | 3037.03 | -5.79 |

(出所：ブルームバーグ)

23 : 30

《EIA 米週間在庫統計》

原油在庫・・・386 万バレル増加
ガソリン在庫・・・367 万バレル減少
留出油在庫・・・291 万バレル減少

23 : 40

《 NY 株式市場 序盤 》

序盤の株式市場は、前日まで大幅続伸した反動で、利益確定売が先行した。また、欧州の株価下落も材料視され、主要株価は反落となった。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時前日比で 85 ドル安まで下げたものの、その後はやや値を戻している。

0 : 10

FRB は、ニューヨーク連邦準備銀行を通じた公開市場操作により、86.30 億ドルの米短期国債の売却を実施した。

《ここまでの欧州のポイント》

- ①ドイツ政府が実施した 2 年債入札で、落札利回りが過去最低の 0.14% となった。発行額は 42 億 1000 万ユーロ（約 4490 億円）、応札額は 76 億 7000 万ユーロだった。
- ②英中銀は、MPC（金融政策委員会）の議事録を公表した。政策金利を過去最低の 0.50% に据え置きを全会一致で決定したが、資産購入枠の現状維持（3250 億ポンド（約 42 兆 3000 億円））は 8 対 1 で決定された。ただ、前月資産購入規模拡大を主張した委員は 2 委員だった。

MPC メンバーらは、英国が今年上期にリセッションに直面する可能性を指摘したほか、インフレが想定されていたよりも大きな脅威となる公算があるとの考えも示した。リセッション入りの要因としては、建設のほか、エリザベス女王の即位 60 周年を記念する 6 月の祝日を挙げた。

③2月のユーロ圏の経常収支は、13億ユーロの赤字となった。1月の37億ユーロの黒字から収支が悪化した。また、1月は45億ユーロの黒字から黒字幅を下方修正した。

そして、2月は物品の貿易収支が15億ユーロの黒字となり、前月の33億ユーロの黒字から黒字幅が縮小した。サービス貿易は47億ユーロの黒字となり、前月の41億ユーロの黒字から黒字幅が拡大した。金融収支では、証券投資が180億ユーロの入超で、直接投資は50億ユーロの出超。両投資の合計は130億ユーロの入超となった。

④トルコ中銀は、政策金利の上限と下限を据え置いた。バシチュ総裁は通貨リラの防衛とインフレ抑制に向けて複数の政策金利を採用している。また、下限政策金利である1週間物レポ金利を5.75%に維持し、上限金利である銀行向け翌日物金利も11.5%で据え置いた。

⑤スイス政府は、トマス・ヨルダン氏をスイス国立銀行（中央銀行）の総裁に指名した。ヨルダン氏はヒルデブランド前総裁の辞任後、スイス・フラン防衛のため暫定総裁として陣頭指揮を執っていた。

⑥イタリア政府は2013年の財政赤字見通しをGDP比0.1%から0.5%に修正した。イタリア経済が今年-1.2%の成長となり、来年は+0.5%成長に転じるとの見通しを示した。そして、経済3年計画を承認した。政府は従来、今年の成長率を-0.4-0.5%と見込んでいた。今年の公的債務はギリシャ救済への貢献と欧州救済基金への拠出を除き、GDPの120.3%になる見込みだとしている。

| 欧州主要株価 | 終値 | 前日比 |
|------------------|----------|---------|
| 英 FT100 | 5745.29 | -21.66 |
| 仏 CAC40 | 3240.29 | -52.22 |
| 独 DAX | 6732.03 | -68.97 |
| ストック欧州 600 指数 | 257.71 | -1.74 |
| ユーロファースト 300 指数 | 1046.18 | -6.94 |
| スペイン IBEX35 指数 | 7079.20 | -294.10 |
| イタリア FTSE MIB 指数 | 14580.15 | -361.90 |
| 南ア アフリカ全株指数 | 34050.24 | +272.27 |

(出所：ブルームバーグ)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、スペインの金融機関が抱える不良債権の比率が約17年ぶりの高水準になったことを受けて、主要株価は金融株を中心に売りが優勢となった。



(出所：ブルームバーグ)

1 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 13069.49 (-46.05)、S&P500 1387.15 (-3.63)、ナスダック 3032.36 (-10.46)

《 NY 債券市場 ・ 午前 》

米債券市場は、主要な米経済指標の発表がなく手掛かり材料難の中、19日に予定されているスペインの国債入札に対する警戒感から、安全資産とされる米国債の買いが先行した。米国株が反落したことも国債の逃避買いの材料となった。

午前の30年債利回りは3.14%（前日3.14%）、10年債1.98%（2.00%）、7年債1.37%（1.38%）、5年債0.85%（0.86%）、3年債0.40%（0.41%）、2年債0.27%（0.27%）。

3 : 20

NY金は、中心限月が前日比11.50ドル安の1オンス=1639.60ドルで取引を終了した。

4 : 05

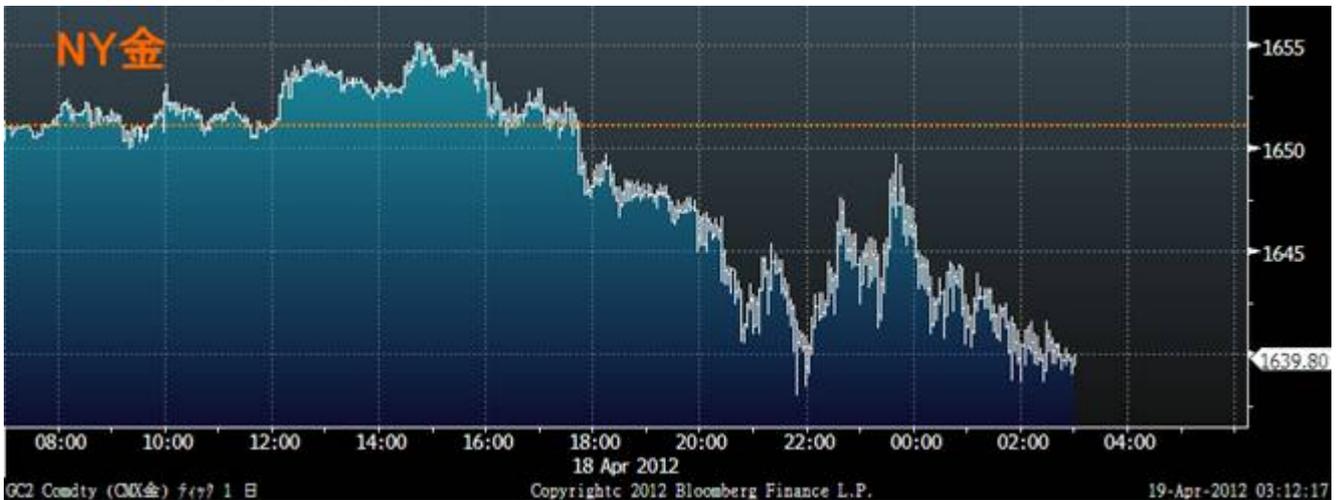
NY原油は、中心限月が前日比1.53ドル安の1バレル=102.67ドルで取引を終了した。

| コモディティ | 終 値 | 前日比 |
|---------|---------|--------|
| NY GOLD | 1639.60 | -11.50 |
| NY 原油 | 102.67 | -1.53 |

(出所：ブルームバーグ)

《 NY 金市場 》

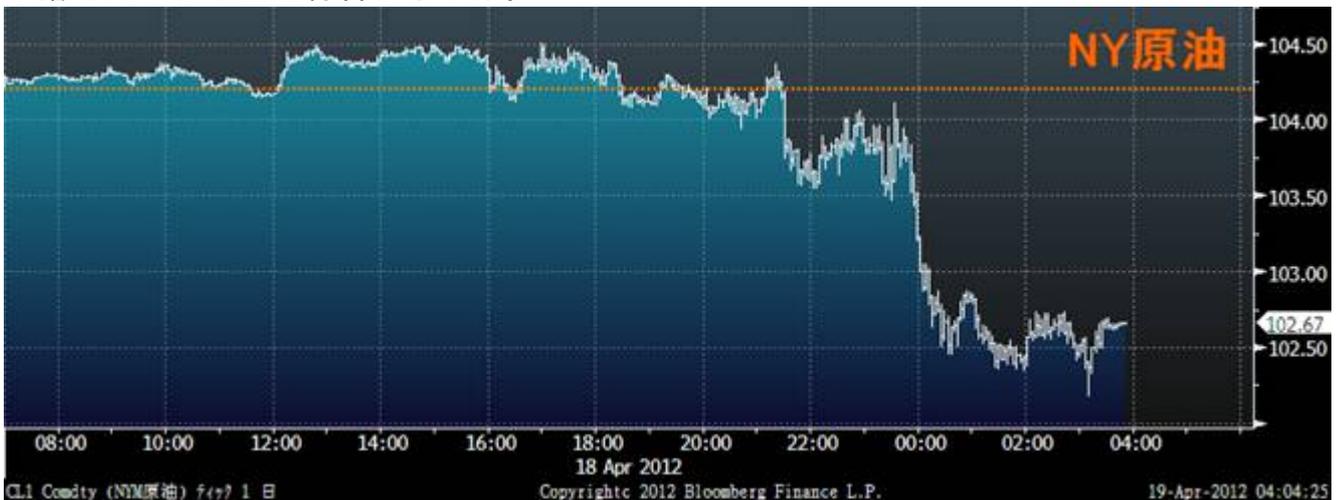
NY金は、スペインの債務問題に対する懸念を背景に投資家のリスク回避志向が強まったことから、売りが先行した。また、ドルがユーロなどに対して上昇したことから下げ幅を拡大する場面もあった。



(出所：ブルームバーグ)

《 NY 原油市場 》

NY原油は、米石油統計で原油在庫が市場の予想上回る増加となったことから、エネルギー需要が低迷しているとの見方が広がり、売りが優勢となった。また、欧米の株価が下落したことの圧迫材料となった。



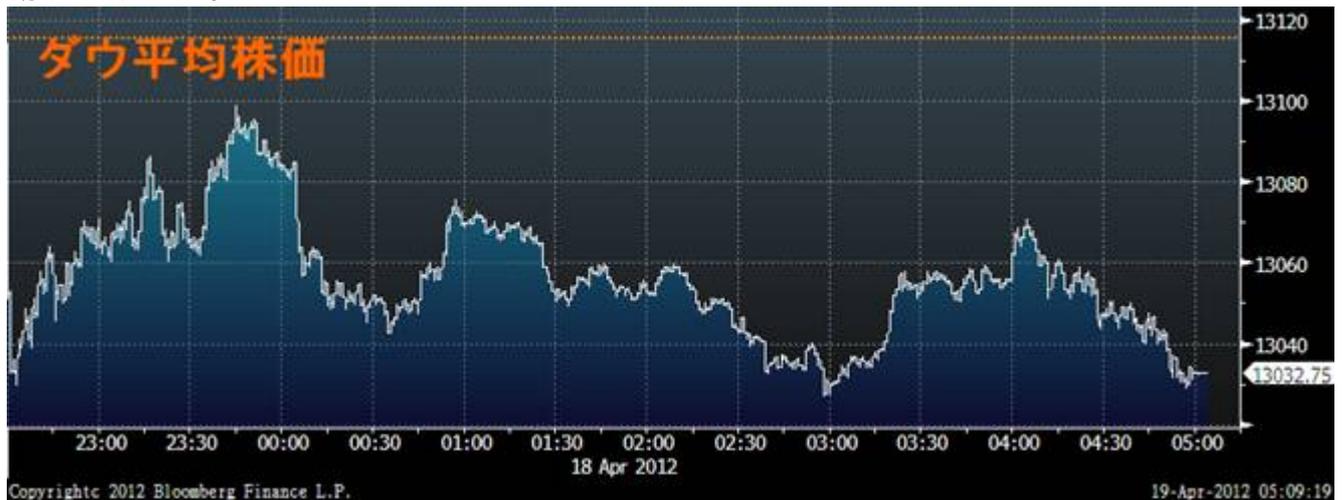
(出所：ブルームバーグ)

| 米主要株価 | 終値 | 前日比 | 高値 | 安値 |
|----------|----------|--------|----------|----------|
| ダウ平均株価 | 13032.75 | -80.79 | 13114.56 | 13027.49 |
| S&P500 種 | 1385.14 | -5.64 | 1390.78 | 1383.29 |
| ナスダック | 3030.45 | -11.37 | 3045.04 | 3223.91 |

(出所：ブルームバーグ)

《米株式市場》

米株式市場は、前日まで大幅続伸した反動で、利益確定の売りが先行した。また、米経済指標の発表がなかったものの、欧州の株価下落も材料視され、主要株価は反落となった。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなった。材料に乏しい中で、もみ合いの展開が続いたものの、午後には一時前日比で 87 ドル安まで下げるなど、やや上値の重い動きとなった。



(出所：ブルームバーグ)

| | NY 終値 | NY 高値 | NY 安値 |
|---------|--------|--------|--------|
| USD/JPY | 81.25 | 81.46 | 81.21 |
| EUR/JPY | 106.58 | 106.76 | 106.18 |
| GBP/JPY | 130.16 | 130.45 | 129.85 |
| AUD/JPY | 84.10 | 84.46 | 84.05 |
| NZD/JPY | 66.26 | 66.64 | 66.19 |
| EUR/USD | 1.3120 | 1.3138 | 1.3059 |
| AUD/USD | 1.0352 | 1.0385 | 1.0342 |

(出所：ブルームバーグ)

《外国為替相場》

外国為替市場は、米国の主要な経済指標の発表がなくやや材料に乏しい中、日本が追加の緩和策を実施するとの見方から円が堅調な動きとなった。円が主要取引通貨の大半に対して続落した。そして、好調な成長見通しを背景にカナダドルや豪ドルなどの、資源国通貨は堅調に動きとなったもの野、円に対してはやや上値の重い動きが続いた



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。